

第1回 評議員会

平成30年度第1回目の評議員会に市内17校の PTA 代表が集まりました

平成30年5月11日、穂高神社参集殿にて安曇野市PTA連合会（以下市P連）第1回評議員会が開催されました。今年度は豊科南小学校が加わり、安曇野市内17校のPTA会長・副会長・学校長が集まりました。評議員会とは簡単に申しますと市PTA連合会の各小中学校で行なわれているPTA総会のようなもので、年3回開催されます。初顔合わせとなる今回は、前年度の決算報告や今年度の事業計画などについて審議しました。その後は、6～7名ずつに分かれたグループ討議を行いました。第1回目の今回は唐木博夫先生をお招きし、「PTA活動に楽しく参加するためには」をテーマに、日頃PTAとして学校や子どもたちのために関わる中で感じている事など、唐木先生の話をきっかけに話し合いました。各校の取り組みや課題など互いに知る良い機会となり、第2回・第3回と引き続き意見交換を行ない、より良いPTA活動に役立てていきます。PTA活動についてご意見などあれば、各校PTAや市P連ホームページを通じてご意見をお寄せ下さい。



評議員会 グループ 討議

グループ討議では、こんなことが話し合われました。

「PTA活動に楽しく参加するためには」というテーマのもと、初めて顔を合わせる評議員が、日々の活動の中で思うことを本音で語り、お互いの意見を共感し合いました。そして、今回討議した内容を糧に今年度の活動を行い、次回の評議員会では、皆さんからの楽しい活動事例が持ち寄れると良いですね！という内容で締められました。

PTAとは…

- P** Parent 保護者
- T** Teacher 先生
- A** Association (共通の目的で組織された) 団体



PTAは、児童生徒の健全な成長をはかることを目的とし、親と教師が協力して、学校および家庭における教育に関し、理解を深め、その教育の振興につとめ、さらに、児童生徒の校外における生活の指導、地域における教育環境の改善、充実をはかるために会員相互の学習その他必要な活動を行う団体である。 ※よりよいPTAハンドブックより

家庭共育 委員会

家庭共育委員会は、保護者同士が共に学びながら 「子どもたちのために何ができるか」を考える機会の一つです。



今年度は【笑顔】をキーワードに、市P連家庭共育委員役員と、市内小中学校より各2名の委員さんに参加して頂き、年3回の委員会を開催します。

6月7日(木)に第1回家庭共育委員会を開催し、各学校の活動計画の発表を通じ、リユース、バザー、お弁当の日など他校の具体的な活動を知ることが出来、その様子についての質疑応答がされ、とても有意義な会となりました。また、ワールドカフェ方式による陽だまりカフェでは、6グループに分かれ、6つのテーマに沿って意見を出し合い、とてもいい雰囲気の中、行うことが出来ました。対話を通じて「笑顔の“わ”」を広めて行きたいと考えています。 ※陽だまりカフェの詳細内容については県P連のホームページを、様子は市P連のホームページをご覧ください。



お知らせ

三郷小学校バザー開催!!

- ・9月23日(日) 10:00~12:00
- ・三郷小学校 第二体育館

ご家族、お友だち、ご近所の方をお誘いの上ぜひ、ご来場ください。



学校の取り組み紹介



豊科南小学校

豊科南小学校は今年度開校50周年を迎えます。昨年度より開校50周年実行委員会を立ち上げ、50周年事業の準備をしてきました。まずは、7月6日に行われた記念式典および記念イベントです。記念イベントでは、6年生が「今までの南小 これからの南小」というテーマで歴代のPTA会長さんなどからお聞きしたことをもとに発表し、〇×クイズを行いました。また、アカバグループ「ザ・ザビエルズ」の皆さんによる記念公演を行いました。他にも、南小の宝である「百石堰」の改修工事、航空写真撮影、そして、年度末には50周年記念誌の発刊を予定しています。50周年を迎える平成30年度が子どもたちの記憶に残る記念の年になるように、PTAが一丸となって取り組んでいきたいと思っております。



堀金中学校

堀金中学校PTAでは平成29年度、30年度の2年間、長野県PTA連合会より「第27次 研究委嘱PTA」の委嘱を受け課題研究に取り組んでいます。これは、2年間にわたって研究を行い、その成果や課題を県単位PTA役員研修会や長野県PTA新聞で発表することで県下の単位PTA活動活性化に役立てるものです。そこで本校PTAでは、生徒会活動の一環として行われている葉草集めに注目し調査研究を行ってきました。本校生徒会では、生徒たち自身の手で生徒会費を確保するべく資源回収やトマト収穫作業など様々な活動を行っていますが、その中でも葉草集めは約70年前の開校当時も行われていた記録があるほど歴史の古いものです。これからも生徒たちがこの活動に誇りをもって継続出来るよう支援していきたいと考え、現在様々な取り組みを行っているところです。



穂高西中学校

私たちは昨年度より計画していた防災備蓄品の備えを実行いたしました。今迄に他県による大災害は皆さんご存じかと思いますが、私たちの住んでいる長野県も地震大国と言うことを忘れてはいけません。1923年～2007年まで震度5以上の地震は18回、震度6以上の地震は6回起きています。最近では2014年11月22日に起きた北部を震源とする地震が起きています。また今後30年以内に大きな地震が長野県に発生すると言われてます。このようなことから、私たちPTAでは生徒の万が一を考え防災備蓄品の購入と至りました。いざ災害が起こり生徒たちが帰宅困難な状況が発生した場合、生徒たちが多少でも飢えや喉の渇きが軽減できるよう、全校生徒分の水(500ml)418本、フリーズドライの米418食の備蓄を致しました。万が一校舎の一部が破損しても大丈夫なように、一か所に備蓄せず、食料・水を数カ所に分散し保管しております。備えあれば憂いなし!このような活動を穂高西中学校ではしております。

